

# 駒澤大學 禪研究所年報

第 12 号

特集・禪の現代的意義

## 目 次

【公開講演会】 日本佛教の近世	大桑 齊 (1)
【特集・禪の現代的意義を考える】	
神会研究と敦煌遺書—附、神会研究著作目録—	田中 良昭 (23)
胡適博士の禪宗史研究	小川 隆 (49)
恭翁運良の伝記史料	
—『仏林恵日禪師行状』と『仏林恵日禪師塔銘』の訓註—	佐藤 秀孝 (77)
金澤文庫本『正法眼藏』の訳注研究（一）	
小川隆、池上光洋、林鳴宇、西尾勝彦 (119)	
『大徳寺夜話』をめぐって（三）—研究ノート（上）—	
飯塚 大展 (145)	
駒澤大学禪研究所現況	(173)
駒澤大学禪研究所規定	(175)
近世洞門をめぐる一考察	深瀬 俊路 (204)
【書評】 何燕生著『道元と中国禪思想』	川橋 正秀 (210)
Mazu Daoyi and Chan in Sichuan During the Eight Century	
	Mario Poceski (236)

2001年3月

駒澤大學禪研究所

一〇〇一年三月

駒澤大學禪研究所年報

第十二號

駒澤大學禪研究所

ANNUAL REPORT  
OF  
THE ZEN INSTITUTE

No. 12, March 2001

Special Issue : The Modern Significance of Zen Buddhism

---

Contents

Public Lecture : The Early Modern Times in the Japanese Buddhism	
Hitoshi Ōkuwa, Professor, Ōtani University .....	(1)
Special Issue : The Modern Significance of Zen Buddhism	
The Study of Shen-Hui and Dun-Huang Manuscripts.	
—Appendix : Catalogue of the Works of the Study of Shen-Hui	
Ryōshō Tanaka, Professor, Komazawa University .....	(23)
Research on the History of the Chan Sect by Dr Hushi	
Takashi Ogawa, Assistant Professor, Komazawa University .....	(49)
A Study on the Biographies of Kyo-ou Unryō	
Shūkō Satō, Professor, Komazawa University .....	(77)
An Annotated Translation of Manuscript <i>Shobogenzo</i> Owned by Kanazawa Bunko	
Takashi Ogawa, Kōyō Ikegami, Lin Ming-yu, Katsuhiko Nishio .....	(119)
Concerning on Manuscript <i>Daitokuji-yawa</i> Owned by Ryūkoku University Library (Part III)	
Hironobu Iizuka, Lecturer, Komazawa University .....	(145)
The Current Situation of the Zen Institute, Komazawa University .....	(173)
The Regulations of the Zen Institute, Komazawa University .....	(175)
A Study of Modern SOTO-ZEN	
Shunji Fukase, Vice Dupty Directer, Research Center For Soto Zen Buddhism .....	(204)
Review of He yuansheng's <i>Dogen To Chugoku Zen Shiso</i>	
Seishū Kawahashi, Chief Priest, Reigan-ji Temple .....	(210)
Mazu Daoyi and Chan in Sichuan During the Eight Century	
Mario Poceski, Vice Professor, University of Florida.....	(236)

**ANNUAL REPORT  
OF  
THE ZEN INSTITUTE**

No.12 March 2001

Edited by  
ZEN INSTITUTE  
KOMAZAWA UNIVERSITY  
SETAGAYA-KU, TOKYO

▽『駒澤大學禪研究所年報』第一二号をお届けいたします。本号には、二〇〇〇年一〇月二十四日に行われました、当研究所主催による公開講演会の講演録を巻頭に掲載させていただいております。公開講演会は、大谷大学文学部教授大桑斉先生をお招きいたし、「日本仏教の近世」という題にて御講演いただきました。尚、当日は本学中央講堂に多くの聴衆を集め、稀に見る盛況であったことをご報告申し上げます。講演録は、当研究所が作成しました講演記録をもとに、先生の御校閲を経ていますが、先生の公務多忙、併せて四大不調がかなりました関係上、一部体裁および校正に関しましては、先生より編集係にご一任いただきました。講演録の不備に関する責任は編集係にあることをここに申し上げます。

▽また今回は当研究所における独自のテーマとして「特集・禅の現代的意義」を掲げ、その第一回目の成果を特集号としてまとめることができました。本研究所所員田中良昭、小川隆両先生においては、「禅の現代的意義を考える—二〇世紀禅宗史研究の回顧—」という共通の課題を掲げた公開研究会発表報告にもとづく御論文をご寄稿頂きました。また、深瀬俊路先生には、近代以降における曹洞宗寺院の実状について、フィールドとしての寺院という観点から、公開研究会における発表報告にもとづく御論文をご寄稿いただきました。

▽そのほかの研究論文としては、当研究所所員佐藤秀孝先生、マリオ・ペセスキー先生より力作をご寄稿いただきました。また小川隆先生、池上光洋、林鳴宇、西尾勝彦諸氏によ

る共同研究の成果である「金澤文庫本『正法眼藏』の訳注研究(一)」が寄せられました。また、川橋正秀先生による書評をご寄稿頂きました。

▽最後に、『駒澤大學禪研究所年報』第一二号の刊行が著しく遅延いたしましたことについて、心よりお詫び申し上げます。ご寄稿いただいた執筆者各位、ならびに『駒澤大學禪研究所年報』講読の皆様におかれましては、多大のご迷惑をおかけいたし、誠に申し訳ありませんでした。

(編集係 飯塚大展)

### 駒澤大學禪研究所年報 第十二號

二〇〇一年三月三十日 印刷  
二〇〇一年三月三十一日 発行

発行者 駒澤大學禪研究所

〒一五四一〇〇六二  
東京都世田谷区駒沢二丁目二三番一号

電話 〇三(西六)九三〇四(所長室)  
〇三(西六)九二一六(仏教學部)

代表者 田 上 太 秀

印刷所 中 台 整 版 秀

東京都千代田区飯田橋二一一一二  
電話 〇三(三二六四)八九六六